

13:00~13:05

I 開会の挨拶

藤井 靖久 (東京科学大学)

13:05~13:40

II 一般演題

座長 齋藤 一隆 (獨協医科大学埼玉医療センター)

1. 鼠径ヘルニアTEP (totally extraperitoneal repair) 法術後にレチウス腔温存ロボット支援腹腔鏡下前立腺摘除術 (RS-RARP) を行った2例
佐野 裕大、井上 雅晴、井上 直紀、潤澤 寛崇、福井 直隆、
松岡 陽、影山 幸雄
(埼玉県立がんセンター 泌尿器科)
2. ロボット支援前立腺全摘除後鼠径ヘルニア発症予防について-概説と当院での取り組み
戸出 真宏、相馬 貴彦、米瀬 一朗、伊藤 将也、古賀 文隆
(がん・感染症センター都立駒込病院 腎泌尿器外科)
3. ロボット支援下腎摘除術と腹腔鏡下腎摘除術の臨牀的比較
井上 稔、矢嶋 習吾、小笠原 峻 アンディ、今里 直樹、廣瀬 航平、
関谷 健、片岡 円、中西 泰一、増田 均
(国立がん研究センター東病院 泌尿器・後腹膜腫瘍科)
4. 直腸癌手術後における前立腺癌に対するロボット支援下前立腺全摘除術 (RARP) の検討
今里 直樹¹、小笠原 峻 アンディ¹、井上 稔¹、廣瀬 航平¹、
関谷 健¹、片岡 円¹、矢嶋 習吾¹、中西 泰一¹、国分 英利²、
安土 正裕²、釜井 隆男²、増田 均¹
(¹国立がん研究センター東病院 泌尿器・後腹膜腫瘍科、
²獨協医科大学病院 泌尿器科)

13:40~14:00

III 教育講演

低侵襲手術の効率的な習得と安全な実践

座長 釜井 隆男 (獨協医科大学)

演者 福田 翔平 (東京科学大学大学院 腎泌尿器外科学)

14:00~14:30

IV ビデオディスカッション1 ロボット支援手術の助手学

座長 高橋 悟 (日本大学)

1. ロボット支援手術において Patient-side surgeon は重要な役割を果たす
佐々木 雄太郎、古川 順也
(徳島大学大学院 医歯薬学研究部 泌尿器科学分野)
2. ロボット支援手術における助手の役割と重要性—泌尿器手術の登竜門としての“patient side surgeon”—
新保 正貴、西野 貴斗、町田 大知、森重 健、富永 浩紀、深川 恵理、
佐野 雅之、成木 一隆、服部 一紀、遠藤 文康
(聖路加国際病院 泌尿器科)

14 : 30～15 : 00

V 特別講演 1

医用画像からの 3DCG 再構成を「超速く」「超綺麗に」ただけで何かが変わるのか？

座長 久米 春喜 (東京大学)

演者 瀬尾 拓史 (株式会社サイアメント)

15 : 00～15 : 05

休憩

15 : 05～15 : 35

VI 特別講演 2

次世代につながる低侵襲手術～肝胆膵外科の立場から～

座長 藤井 靖久 (東京科学大学)

演者 伴 大輔 (東京科学大学大学院 肝胆膵外科学分野)

15 : 35～16 : 25

VII ビデオディスカッション 2 腎尿管全摘除を科学する

座長 古賀 文隆 (がん・感染症センター都立駒込病院)

1. 後腹膜アプローチ RANU 確立に向けた現状と問題点

全並 賢二 (藤田医科大学 腎泌尿器外科)

2. 当院における経腹膜アプローチロボット支援腎尿管全摘術 (RANU) の下部尿管処理を考慮した標準化に向けた変遷

増田 均、矢嶋 習吾、片岡 円、中西 泰一

(国立がん研究センター東病院 泌尿器・後腹膜腫瘍科)

3. 低侵襲手術としてのロボット腎尿管全摘術の意義とリンパ節郭清の実施

近藤 恒徳 (東京女子医科大学附属足立医療センター 泌尿器科)

16 : 25～16 : 55

VIII 特別企画 低侵襲手術の未来を考える

低侵襲手術の現在と将来像

座長 武中 篤 (鳥取大学)

演者 榎山 和秀 (横浜市立大学大学院医学研究科 泌尿器科学)

16 : 55～17 : 00

IX 閉会の挨拶

藤井 靖久 (東京科学大学)